

特集 卒業

～今はもう書庫でしか雑誌に会えない～
休刊・廃刊になってしまった雑誌達

雑誌のおたより



『すてきな奥さん』
主婦と生活社
2012年1月から
2015年1月号
まで所蔵



『スッカラ』
ケイツー
2014年6月号から
2015年6月号
まで所蔵



主婦の暮らしをより楽しく快適にするための、知恵や工夫がたくさん詰まった雑誌です。著名人や専門家ではなく、一般の主婦の声を紹介している点が一番の特徴ではないでしょうか。平成2年から24年間、日本の主婦の強い味方として読者とともに歩んできたこの雑誌は、現在『CHANTO』という新しい雑誌に生まれ変わっています。

あと少しで1000号だったけれど、2015年6月号をもって休刊です。食やファッション、モノづくり、映画などの文化を通じて韓国を知り、身近に感じることが出来る雑誌です。韓国を旅行される際は、要チェックです。まだ書庫に眠っている『韓国語シャーナル』で韓国語の勉強をしていくことも併せてオススメします。

『NAVI』
二玄社
2010年1月号から
2010年4月号
まで所蔵



『ecocolo』
エスプレ
2012年1月号から
2012年11月号
まで所蔵



『旅行人』
旅行人
2009年12月号から
2011年12月号
まで所蔵



2010年に(まさに!)惜しまれながら休刊になった、伝説の自動車雑誌です。フランス車、イタリア車を主とした外国車情報を軸にしながら、クルマのあるライフスタイルを提案したところが新鮮でした。矢作俊彦や田中康夫などの小説やエッセイが誌面をスタイリッシュに飾っていたのも印象に残ります。「クルマが輝いていた時代」。そんな言葉が相応しい雑誌です。

エコを感じるココロ「エココロ」がぎゅっと詰まったライフスタイル雑誌です。オーガニックフードやファッション、ナチュラルコスメなどエコで優しい暮らしにまつわる様々な情報を知ることができます。写真も豊富でパラパラめくるだけでも楽しめます。レシピや映画、本など色んなエココロが詰まっているので、お茶でも飲みながらゆっくり楽しみたくなる雑誌です。

ゆっくり海外旅行には行けないけれど、「ディーブな海外を知りたい!見てみたい!」旅行人」はそんな夢を叶えてくれる雑誌です。実際に深く海外を旅したライター達のルポ記を読んでいると海外の国々の素晴らしい所から少し影のある所まで分かり、ガイドブックだけでは分からない姿が楽しめます。雑誌で巡る世界旅行に出发!ならぬ出読してみませんか?

雑誌のおしらせ

『デジキャパ』は2016年1月号、
『edu』は2016年3・4月号をもって、
休刊となりました。
長年のご利用、ご愛読ありがとうございました。

中央・渥美・赤羽根、どの図書館にある雑誌も、他の図書館から取り寄せや予約をすることができます。(最新号など一部除く)ぜひご利用ください。

渥美図書館

『猫生活』

緑書房

2012年5月号から
2014年1月号
まで所蔵



創刊四十二年、通巻四四六の歴史を持つ『猫生活』が、二〇一四年一月号にて休刊となりました。思わず抱きしめたくなるような猫たちが、一冊にぎゅっとつまっています。愛猫との生活を、もっと楽しくするための、ありとあらゆる情報を網羅した雑誌です。

赤羽根図書館

『Pooka』

学習研究社

2003年1月号から
2006年9月号
まで所蔵



絵本好きな方におすすめしたい雑誌『Pooka』。表紙は毎月10%Orangeやんが描いていて、ほんわかとした雰囲気です。絵本のことはもちろん、映画や料理、雑貨のページもあり、ページをめくる度、楽しい気持ちになります。2003年1月号から2006年9月号までの15冊あります。

雑誌片手に

担当がやっつめた

卒業しました編

小学校1年生から6年間クラシックバレエを習っていました♪「かもめの水兵さん」から始まり、「葦笛」や「金平糖の踊り」など様々な曲を踊ってきました。初めてトウシューズを履いた時と「ジゼル」を観劇した時の感動は今でも忘れられません！

『ダンスマガジン』を読んでその感動がよりリアルによみがえってきました★

あの時のように踊ることはきっとできないけれど、また観劇に行ってみたいと思います！

あおい

199×年ー私が高校生の頃、「タイタニック」が一世を風靡した時代、ハリウッド映画にはまり、せっせと『SCREEN』を愛読し、せっせと切りぬきに励んでいました。

そんな雑誌も2015年9月号で1000号！

1000号はこれまでの歴史を振り返ることができる特別号です。私のようにあまずつぱい思い出のある方必見です！

ぴー

幼稚園から中学2年までピアノを習っていました。正月に帰省した際、実家のピアノを久々に弾いてみたのですが、もう全然弾けない…。やはり日々の鍛錬が必要だと痛感しました。

そんな私が当時よく読んでいたのは『月刊ピアノ』です。話題の曲が楽譜で見られるなんて…！と毎月楽しみにしていました。今でも時々眺めては「キーボード買おうかな…。」とため息をついています(笑)

なかこ

こぐ

カッコイイスportsといたらバスケ！と思いこんで中高6年間、のめりこんでました。まだ『スラムダンク』も存在しなかった時代(遠い目)。そんな中高生を情報面からサポートしてくれたのが「月バス」こと『月刊バスケットボール』です。いい選手の写真を見ると自分も上手になれるような気がしたんですね(笑)。プレイは卒業したけれど、NBAなどの海外情報が楽しみで、今でもときどき読んでいます。